

# 生徒指導 ～生活アンケート(生徒)より～

公表資料

## 評価の方法とその基準

- ・ 選択肢は「4:できている」「3:だいたいできている」「2:できていないことが多い」「1:できていない」の4つとした。
- ・ ①②③④については、「4:できている」と回答した生徒の%をもとに、以下のように評価した。  
80%以上→A 60%以上→B 45%以上→C 45%未満→D
- ・ ⑤については、「1:できていない」「2:できていないことが多い」と回答した生徒の%をもとに、以下のように評価した。  
5%以下→A 10%以下→B 20%以下→C 20%以上→D
- ・ [ ]の数値は、R4年度前期のもの
- ・ 評価がBCDの場合は、取組の検討・改善を行う。

### ①近所の人への挨拶

質問項目とその結果・評価[教務主任]	分析[生徒指導主事]	改善策・計画など[生徒指導主事]
「近所の人に会った時はあいさつしていますか」 全校 54% → 評価C [52%→評価C] 1年生 52% [59%より-7] 2年生 45% [50%より-5] 3年生 63% [49%より+14]	2Pの低下でC評価が続いてしまったが、3学年では大幅に上昇が見られた。家庭で過ごす時間が増え、地域の一人としての自覚が芽生え始めたのかもしれない。	地域の皆さんにも挨拶ができるかどうかは、コミュニケーションとしてレベルの高いことであるが、一説には防犯効果もあると言われる。引き続き、学校から挨拶の重要性を広げていきたい。

### ②先生や大人に対する敬語

質問項目とその結果・評価[教務主任]	分析[生徒指導主事]	改善策・計画など[生徒指導主事]
「先生方などの大人に対して、敬語を使っていますか」 全校 67% → 評価B [66%→評価B] 1年生 73% [69%より+4] 2年生 68% [72%より-4] 3年生 61% [60%より+1]	各学年微増・微減で評価はBをキープしている。教師も生徒も、授業を大切に、正しい言葉で授業をつくろうと意識しているからであると考えられる。	安心・安全な学校生活のためには、言葉は重要なものであり、適切かつ丁寧な言葉づかいを心掛けることを教師も生徒も続けていく。

### ③チャイム前着席

質問項目とその結果・評価[教務主任]	分析[生徒指導主事]	改善策・計画など[生徒指導主事]
「チャイム前着席はできていますか」 全校 66% → 評価B [64%→評価B] 1年生 66% [69%より-3] 2年生 54% [52%より+2] 3年生 76% [70%より+6]	生活委員会の「マイルス君」の取組(結果を視覚化)等を通して意識が高まったと考えられる。特に3学年で増加が見られた。入試を見据え、授業を大切にしようとする意識が高まっていると思われる。	2学年においては、現在もCL会を中心に取組を行っている。最高学年となる来年度は、特に1学期から重点的に意識付けをしていく。

### ④朝学習(読書)

質問項目とその結果・評価[教務主任]	分析[生徒指導主事]	改善策・計画など[生徒指導主事]
「朝学習(読書)は静かにできていますか」 全校 77% → 評価B [80%→評価A] 1年生 89% [93%より-4] 2年生 64% [72%より-8] 3年生 77% [77%より±0]	余裕を持って登校できるように指導をしてきたが、やや低下する結果となった。読書そのものが苦手なのか、朝学習の準備を整えることが難しいのか、原因を明らかにして取組を考えたい。	学校生活のリズムを整え、心の安定を図る目的を再度確認し、進んで取り組もうとする態度を、図書館司書や委員会と協力して育てていく。

### ⑤忘れ物

質問項目とその結果・評価[教務主任]	分析[生徒指導主事]	改善策・計画など[生徒指導主事]
「忘れ物をせずに授業に参加できていますか」 全校 7% → 評価B [7%→評価B] 1年生 6% [6%より±0] 2年生 13% [11%より+2] 3年生 4% [5%より-1] ※数値は「できていない/できていないことが多い」の回答	特に2学年ではCL会を中心とした取組を行い、全体では「ひかりの」の活用を丁寧に行ってきた。忘れ物をする生徒は固定化されていると考えられるので、保護者に協力を依頼し、改善を目指す。	次年度に向け、1学年はキープまたはより向上するように、2学年は10%を下回ることを目標とし、生活ノート「ひかりの」の活用や保護者との連携に努める。

## ◆学校関係者評価委員からのご意見

【保護者】今まで、子どもとの会話が多かったわけではないが、親として自分の進路選択の経験話を話して聞かせたところ、最近子どもから聞いてくる場面が多くなった。先生方にも、タイミングを見て、御自身の経験を話していただけると、小さな信頼が生まれてくるのではないかと。特に、指導する場では、叱るばかりでなく、そのようなアプローチも有効であると考えられる。  
【小学校】HPの更新が頻繁で、学校生活の様子が見られることで保護者の安心感にもつながると思われる。